

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月6日

上場会社名 株式会社 チノ
 コード番号 6850 URL <http://www.chino.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理担当
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(氏名) 苅谷 嵩夫
 (氏名) 斉藤 颯是

TEL 03-3956-2115

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	13,006	—	289	—	126	—	37	—
20年3月期第3四半期	13,826	△1.0	726	△13.3	626	△15.6	354	△17.3

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	0.87	—
20年3月期第3四半期	8.11	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	20,623	14,159	65.9	315.72
20年3月期	22,417	14,849	63.7	330.34

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 13,580百万円 20年3月期 14,272百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	7.00	7.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

詳細は、別途開示しております「平成21年3月期通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,700	△16.1	230	△83.8	80	△93.7	20	△97.0	0.46

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報及び別途開示しております「平成21年3月期通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

〔(注)詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第3四半期	47,800,580株	20年3月期	47,800,580株
② 期末自己株式数	21年3月期第3四半期	4,785,780株	20年3月期	4,595,149株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第3四半期	43,153,407株	20年3月期第3四半期	43,716,312株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の背景等については、2ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成20年4月1日から平成20年12月31日まで）におけるわが国経済は、世界的な景気後退が波及し、急速に景況が悪化してまいりました。

このような経営環境のなかで当社グループは、販売面では営業機能を再編して、マーケティング力の強化を図り、また、地域別の営業と連携して機動的な活動を行うソリューション営業で市場への密着度を高め、受注獲得に注力いたしました。生産面では中国におけるカロリー計測の受注拡大に対応して、現地生産力の強化を図り、また、国内においては生産改革を進め、コストダウンに注力して業績確保に努めました。

当第3四半期連結累計期間における連結業績は、受注高は12,805百万円（前年同期比17.6%減）、売上高は13,006百万円（前年同期比5.9%減）となりました。このうち国内向けの売上高は10,582百万円（前年同期比7.8%減）、海外売上高は円高の影響を強く受けてはいるものの、中国の子会社等が好調で2,423百万円（前年同期比3.0%増）であります。

内容別では、『計測制御機器』は設備投資抑制の影響を受け、記録計、調節計等全般的な伸び悩みにより4,744百万円（前年同期比7.3%減）、『計装システム』はカロリー計測関連は伸長しましたが、他は減少し4,529百万円（前年同期比6.0%減）、『センサ』は放射機器が伸び悩み、また温度センサも数量は伸びたものの、価格下落により金額ベースでは前年を下回ることになり、全体では3,053百万円（前年同期比4.3%減）、『その他』は計装システム関連の出張サービス等は伸長したものの、全体としては679百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

利益面では、営業利益は289百万円（前年同期比60.1%減）、経常利益は126百万円（前年同期比79.8%減）、当四半期純利益は37百万円（前年同期比89.5%減）であります。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債、純資産等の状況

当第3四半期末の財政状態は前期末（平成20年3月末）より総資産が1,794百万円減少、一方、負債合計は1,104百万円減少しました。流動資産の増減の主なものは現金預金（208百万円増）、受取手形及び売掛金（1,772百万円減）、たな卸資産（314百万円増）等であります。固定資産は、投資その他の資産では532百万円減少しました。負債の増減の主なものは、支払手形及び買掛金（617百万円減）等であります。また、純資産は14,159百万円となり、自己資本比率は65.9%となりました。

(2) 連結キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益124百万円、減価償却費564百万円、売上債権の減少額1,670百万円のプラスに対し、たな卸資産の増加351百万円、法人税等の支払額368百万円、仕入債務の減少598百万円等のマイナスがあり、収支は779百万円のプラス（前年同期635百万円のプラス）になりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出486百万円等により320百万円のマイナス（前年同期556百万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払299百万円等で308百万円のマイナス（前年同期438百万円のマイナス）となっております。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末に比べ68百万円増加し、3,177百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績見通しにつきましては、下半期に入り景気の冷え込みや円高がいつそう進み、企業の設備投資も抑制傾向が顕著になっており、期初予想を下回る見込でありますので、本日平成21年2月6日に平成21年3月期の連結業績予想を修正しております。

なお、修正後の通期連結業績予想につきましては、サマリー情報の「3. 平成21年3月期の連結業績予想」に記載のとおりであります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。なお、この変更による損益への影響はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,317,082	3,108,197
受取手形及び売掛金	7,363,047	9,135,789
商品	331,634	292,087
製品	602,187	450,341
原材料	1,168,325	1,078,569
仕掛品	785,507	752,270
その他	777,850	586,526
貸倒引当金	△17,633	△20,640
流動資産合計	14,328,001	15,383,141
固定資産		
有形固定資産	3,874,376	4,054,946
無形固定資産	233,696	259,367
投資その他の資産		
その他	2,187,218	2,719,977
貸倒引当金	△3	△5
投資その他の資産合計	2,187,214	2,719,972
固定資産合計	6,295,287	7,034,285
資産合計	20,623,289	22,417,427
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,032,996	3,650,281
短期借入金	770,000	710,000
未払法人税等	52,442	203,420
賞与引当金	183,556	460,419
その他	704,650	699,047
流動負債合計	4,743,646	5,723,169
固定負債		
退職給付引当金	1,353,114	1,359,692
役員退職慰労引当金	101,981	185,885
その他	265,342	299,582
固定負債合計	1,720,438	1,845,160
負債合計	6,464,084	7,568,330
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,292,027	4,292,027
資本剰余金	4,072,140	4,072,140
利益剰余金	6,773,932	7,043,367
自己株式	△1,439,255	△1,398,607
株主資本合計	13,698,845	14,008,928
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,030	138,862
為替換算調整勘定	△119,225	124,889
評価・換算差額等合計	△118,194	263,752
少数株主持分	578,554	576,416
純資産合計	14,159,204	14,849,097
負債純資産合計	20,623,289	22,417,427

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)
売上高	13,006,025
売上原価	9,310,217
売上総利益	3,695,807
販売費及び一般管理費	
給料手当及び賞与	1,454,132
賞与引当金繰入額	91,573
退職給付費用	85,493
役員退職慰労引当金繰入額	32,810
研究開発費	357,217
その他	1,384,648
販売費及び一般管理費合計	3,405,877
営業利益	289,930
営業外収益	
受取利息	17,090
受取配当金	24,156
仕入割引	17,087
その他	30,714
営業外収益合計	89,049
営業外費用	
支払利息	6,547
退職給付会計基準変更時差異の処理額	169,745
為替差損	60,635
その他	15,446
営業外費用合計	252,374
経常利益	126,605
特別利益	
貸倒引当金戻入額	1,970
その他	163
特別利益合計	2,134
特別損失	
固定資産処分損	4,733
特別損失合計	4,733
税金等調整前四半期純利益	124,006
法人税等	55,413
少数株主利益	31,225
四半期純利益	37,366

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	124,006
減価償却費	564,955
のれん償却額	20,807
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,007
受取利息及び受取配当金	△41,247
支払利息	6,547
売上債権の増減額 (△は増加)	1,670,971
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△351,345
仕入債務の増減額 (△は減少)	△598,928
その他	△280,321
小計	1,112,437
利息及び配当金の受取額	41,257
利息の支払額	△6,547
法人税等の支払額	△368,069
営業活動によるキャッシュ・フロー	779,078
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△152,570
有形固定資産の取得による支出	△486,668
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△35,789
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	50,000
貸付金の回収による収入	12,628
保険積立金の払戻による収入	390,871
その他	△98,721
投資活動によるキャッシュ・フロー	△320,250
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	60,000
自己株式の取得による支出	△40,648
配当金の支払額	△299,237
少数株主への配当金の支払額	△29,088
財務活動によるキャッシュ・フロー	△308,974
現金及び現金同等物に係る換算差額	△80,998
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	68,854
現金及び現金同等物の期首残高	3,108,197
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,177,052

注記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項なし

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)における当社グループ(当社及び連結子会社)の事業は、計測制御機器等の製造販売という単一の産業区分に属する事業であります。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	アジア	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高(千円)	1,861,891	354,837	192,358	14,795	2,423,881
II 連結売上高(千円)	—	—	—	—	13,006,025
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	14.3	2.7	1.5	0.1	18.6

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

(1) アジア …………… 中国、韓国、インド等

(2) 北 米 …………… 米国、カナダ等

(3) 欧 州 …………… チェコ、イタリア、ドイツ等

(4) その他 …………… オーストラリア等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項なし

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
	金額 (千円)
I 売上高	13,826,259
II 売上原価	9,678,893
売上総利益	4,147,365
III 販売費及び一般管理費	3,421,256
営業利益	726,108
IV 営業外収益	87,151
V 営業外費用	187,114
経常利益	626,145
VI 特別利益	246
VII 特別損失	3,768
税金等調整前 四半期純利益	622,623
法人税等	238,847
少数株主利益	29,083
四半期純利益	354,692

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額(千円)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	622,623
減価償却費	523,263
売上債権の減少額	1,070,469
たな卸資産の増加額	△505,055
仕入債務の減少額	△265,363
その他	△306,879
小計	1,139,057
法人税等の支払額	△531,969
その他	28,246
営業活動によるキャッシュ・フロー	635,334
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△425,208
その他	△131,765
投資活動によるキャッシュ・フロー	△556,973
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
自己株式の取得による支出	△112,087
配当金の支払額	△302,766
その他	△23,461
財務活動によるキャッシュ・フロー	△438,315
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,946
V 現金及び現金同等物の増加額	△361,900
VI 現金及び現金同等物の期首残高	3,102,386
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	2,740,486

(3) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)

当社グループ(当社及び連結子会社)の事業は、計測制御機器等の製造販売という単一の産業区分に属する事業であります。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)

	アジア	北米	欧州	その他	計
I 海外売上高(千円)	1,698,963	406,502	231,020	16,965	2,353,450
II 連結売上高(千円)	—	—	—	—	13,826,259
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	12.3	2.9	1.7	0.1	17.0

(注) 1 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

- (1) アジア …………… 中国、韓国、台湾等
- (2) 北 米 …………… 米国、カナダ等
- (3) 欧 州 …………… ドイツ、イタリア、フランス等
- (4) その他 …………… オーストラリア等

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

6. その他の情報

(1) 受注高

(単位千円：未満切捨)

事業部門の名称	当第3四半期
	(自 平成20年 4月 1日 自 平成20年12月31日)
計測制御機器	4,727,876
計装システム	4,393,673
センサ	3,010,350
その他	673,822
合計	12,805,721

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注残高

(単位千円：未満切捨)

事業部門の名称	当第3四半期
	(自 平成20年 4月 1日 至 平成20年12月31日)
計測制御機器	661,955
計装システム	2,204,276
センサ	563,011
その他	82,197
合計	3,511,439

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

(単位千円：未満切捨)

事業部門の名称	当第3四半期
	(自 平成20年 4月 1日 至 平成20年12月31日)
計測制御機器	4,744,581
計装システム	4,529,024
センサ	3,053,087
その他	679,333
合計	13,006,025

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。